

第6章

関東支部神奈川ブロック

企画事業一覧

(報告)

- 6-1. 神奈川フォーラム関係・・・・・・・・・・・・・・・・・・ (103)
- 6-2. 神奈川県産官学交流会関係・・・・・・・・・・・・・・・・ (106)
- 6-3. 小中高校生のための見学会関係・・・・・・・・・・・・ (111)
- 6-4. 神奈川ブロック見学会・講演会関係・・・・・・・・・・ (113)

II. 関東支部 (神奈川ブロック) 第1回フォーラム

環境装置の技術動向と展望

日時 1996年6月28日(金) 13.00~17.00
17.30~19.00 技術懇談会
会場 横浜国立大学 工学系 大学院棟7階大会議室
〔横浜市保土ヶ谷区常盤台156
(JR横浜駅西口, 相鉄バス9番, 釜台第3住宅行
き, 聖が丘下車徒歩4分, または相鉄, 和田町よ
り徒歩20分)〕
趣旨 環境装置の現状, 課題, 将来展望について, 専門家による講演とパネル討論を行う。

フォーラム

13.00~13.10 神奈川ブロック長挨拶
13.10~14.00 基調講演
「包装廃棄物処理の進展に伴う新技術の動向」
平山直道 教授 (千葉工業大学, 東京都立大学
名誉教授)
14.00~14.10 休憩
14.10~14.40 「ごみ焼却施設のダイオキシン抑制技術」
小川弘主管 (三菱重工業(株), 横浜研究所)
14.40~15.10 「焼却灰の再利用について」
内藤剛行 部長 (株)荏原製作所, 環境プラント
事業部)
15.10~15.40 「廃棄物処理における灰熔融技術について」
吉成直人 課長 (石川島播磨重工業(株), 環境施
設事業部)
15.40~16.00 休憩
16.00~17.00 パネル討論会 (座長: 平山直道 教授)

技術懇談会 (17.30~19.00)

会費 フォーラム参加費: 無料, 技術懇談会: 3000円 (当日会場にて申し受けます)
定員 60名程度 (先着順, 参加受諾者・定員オーバーでお断りする方, 双方共ファクシミリ等で通知いたします)

申込方法 書簡 (A4用紙使用) またはファクシミリ (A4判) に「神奈川ブロック第1回フォーラム (環境装置) 参加申込」と明記し, ① 氏名, ② 連絡先 (勤務先) 名, 住所 (郵便番号), 電話番号, ③ ファクシミリ番号, ④ 技術懇談会参加の有無, ⑤ 会員資格を箇条書きし, お申込みください。

申込締切 1996年6月7日(金)

申込先

〒240 横浜市保土ヶ谷区常盤台156
横浜国立大学 工学部 生産工学科
田中裕久 研究室
電話 (045) 335-1451 (内線2660)
FAX (045) 331-6593

III. 関東支部 第2回神奈川フォーラム

開催日 1998年2月13日(金) 13.30~16.00
会場 宇宙科学研究所
テーマ 「宇宙開発と機械工学」
参加費 無料
申込方法 往復はがき, FAXまたは電子メールで, 「第2回神奈川フォーラム」と標記し, (1) 氏名, (2) 住所 (連絡先), (3) 電話番号 (あればFAX番号, 電子メールアドレス), (4) 勤務先または職業をご記入のうえ2月9日(必着)までに, 下記宛お申し込み下さい。先着50名で締め切ります。参加が認められた方に, 話題提供者・

会場の詳細をお知らせします。

申込み・問合せ先

〒243-0292 厚木市下荻野1030/神奈川工科大学/小口幸成/FAX (0462) 42-8735 / E-mail: oguchi@me.kanagawa-it.ac.jp

IV. 関東支部 (神奈川ブロック) 第3回神奈川フォーラム

日本機械学会神奈川ブロックでは, 第3回神奈川フォーラムとして, ごみゼロを実現したキリンビール (株) 横浜工場でのごみ問題への取り組みの実績についての話題提供と見学を企画いたしました。都市と共存する工場の一例として他の業種の方々にも興味あるところと思われます。残暑の厳しい時期ではありますが, ビールの試飲会もありますのでお気軽にご参加下さい。

開催日 1998年8月25日(火) 14.00~17.00

会場 キリンビール (株) 横浜工場
(横浜市鶴見区生麦1-17-1)

内容

14.00~15.00 ゴミ問題取り組みに関する話題提供および質疑応答
15.00~16.30 工場見学, 試飲会

定員 60名

会費 無料

申込み FAX, 手紙, 電子メール (E-mail) にて下記宛お申し込み下さい。折り返し, 当日のご案内をお送りいたします。なお, 定員を超えた場合には, お断りのお知らせをお送りいたしますので, ご了承下さい。

〒237-0061 横須賀市夏島町1/日産自動車株式会社/総合研究所/車阿研究所/日本機械学会神奈川ブロック運営委員/高木通俊/FAX (0468) 65-5699 / E-mail: m-takagi@mail.nissan.co.jp / 問合せ電話 (0468) 67-5173 内線3638 または3625 高木

神奈川ブロック 第4回神奈川フォーラム

関東支部神奈川ブロックでは, 第4回神奈川フォーラムとして, (財) 神奈川科学技術アカデミー (KAST) における研究成果の展開と学術交流等への取り組みについての話題提供, および設備見学会を企画いたしました。KASTは, 神奈川県科学技術の基盤充実と振興をめざし, 産学公にまたがる中核的研究機関として知られており, その研究成果は国際的にも高く評価されています。現在は, 主に光科学に重点を置いた研究を進めています。皆様奮ってご参加下さいますよう, ご案内申し上げます。

開催日 1999年9月30日(木) 13.50~16.30

会場 (財) 神奈川科学技術アカデミー (略称: KAST)

(川崎市高津区坂戸3-2-1 KSP西棟614/電話 (044) 819-2030/URL <http://home.ksp.or.jp/kast/>)

参加費 無料

定員 30名 (先着順とさせていただきます)

内容

13.50 濱の口駅前9番バス乗り場集合
14.00~14.15 KSPシャトルバス (無料) にて移動
14.15~15.30 話題提供とディスカッション
・KASTの事業内容の紹介
・研究成果の紹介
15.30~16.30 設備見学会

申込方法

電話, FAX, 電子メール等にてお申し込み下さい。折り返し, 当日のご案内状をこちらよりお送りいたします。なお, 定員を超えた場合は, お断りのお知らせをお送りいたしますので, ご了承下さい。

申込先、および問合せ先

〒240-0196 横須賀市長坂2-6-1 / (財)電力中央研究所 横須賀研究所 プラント熱工学部 / 渡辺和徳 / 電話(0468)56-2121内422 / FAX(0468)57-5829 / E-mail: kazunori@criepi.denken.or.jp

(神奈川ブロック) 第5回神奈川フォーラム

関東支部神奈川ブロックでは、第5回神奈川フォーラムとして、産・学・官共同研究の取り組みの話題提供とディスカッションおよび神奈川産業技術総合研究所の見学会を企画しました。最近、新技術・新製品の開発を進めるために産・学・官の連携による共同研究が活発に行われています。共同研究の取り組みを効果的に実施していく上で参考になると思います。皆様奮ってご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。

開催日 2000年9月26日(火) 13.00～16.30

会場 神奈川県産業技術総合研究所(略称:産総研)
管理棟2階カンファレンスルーム

[海老名市下今泉705-1 / 電話(046)236-1500 / URL <http://www.kanagawa-iri.go.jp>]

参加費 無料

定員 30名(先着順とさせていただきます)

最寄駅 相鉄線, JR相模線「海老名」駅 徒歩17分

内容

13.00～15.30 / 話題提供とディスカッション

・産学共同研究について

東京工業大学フロンティア創造共同研究センター
教授 塚本芳昭

・産総研の共同研究について

神奈川県産業技術総合研究所
企画調整室長 唐澤志郎

・企業側からの共同研究について(実施例)

15.30～16.30 / 設備見学会

申込方法 電話, FAX, 電子メール等にてお申し込み下さい。折り返し、当日のご案内状をこちらよりお送りいたします。なお、定員を超えた場合は、お断りのお知らせをお送りいたしますので、ご了承下さい。

申込先・問合せ先

〒243-0435 海老名市下今泉705-1 / 神奈川県産業技術総合研究所 / 愛 恭輔 / 電話(046)236-1500内3400 / FAX(046)236-1525 / E-mail: k-ai@kanagawa-iri.go.jp

第6回神奈川フォーラム (神奈川ブロック 企画)

関東支部神奈川ブロックでは、第6回神奈川フォーラムとして、次のように準備させていただきました。すなわち、<21世紀を迎えてII>を主テーマとして、21世紀の機械工業界を担う若い技術者の育成について着目し、産・官・学の立場からの話題提供とディスカッション、ならびに神奈川県産業技術総合研究所の見学会を企画いたしました。本年度は、その第1回目として、近年の機械工学を専攻する学生気質および教育・活動の状況、産業界における技術者教育に対する要望、さらには官公庁における研究のあり方・研究所の役割等について注目し、意見交換および交流を深めたいと考えています。皆様におかれましては、万障お繰り合せの上、ご参加下さいますよう、ここにご案内申し上げます。

開催日 2001年7月26日(木) 13.00～16.30

会場 神奈川県産業技術総合研究所(略称:産総研)
管理棟2階カンファレンスルーム

[海老名市下今泉705-1 / 電話(046)236-1500 / URL <http://www.kanagawa-iri.go.jp>]

最寄駅 相鉄線, 小田急線, JR相模線の「海老名」駅。徒歩17分
内容

13.00～15.40 / 話題提供とディスカッション

<21世紀を迎えてII>

① 学校(大学)における技術者教育とJABEEについて

東海大学工学部 教授 康井義明

② 学生教育・技術者教育に対する産業(機械工業)界からの要望

日産自動車(株)総合研究所 主担 大谷利一

エヌケーケー総合設計(株)営業部 部長 寺本 靖

③ 官公庁における技術者教育について

(元)神奈川県産業技術総合研究所 部長 愛 恭輔

15.40～16.30 / 見学会

参加費 無料

定員 約60名(先着順とさせていただきます)

申込方法 電話, FAX, 電子メール等にて申し込み下さい。折り返し、当日のご案内状を郵送いたします。なお、定員に達した場合は、お断りをする場合がありますので、ご了承下さい。

申込先・問合せ先

〒243-0435 海老名市下今泉705-1 / 神奈川県産業技術総合研究所 / 大石健司 / 電話(046)236-1500 / FAX(046)236-1525 / E-mail: oishi@kanagawa-iri.go.jp

第7回神奈川フォーラム 技術者教育について(その2) (神奈川ブロック 企画)

21世紀を迎えた我が国は、科学技術立国への転換を急ぐため、<生命科学>、<IT(情報技術)>、<環境>、<ナノテクノロジー・材料>の部門が大きく注目されつつあります。関東支部神奈川ブロックでは、この状況を十分に把握し、第7回神奈川フォーラムを計画いたしました。フォーラムの主題は、<技術者教育(その2)>とし、昨年度に続いて、21世紀の機械工業界を担う若い技術者の育成に着目し、産・官・学の立場からの話題提供とディスカッション、ならびに見学会を合わせて企画いたしました。そして、近年の機械工学を専攻する学生気質および教育活動の現状、産業界における技術者教育に対する要望、さらには官公庁における技術者教育および研究のあり方・研究所の役割等について、意見交換を行い、交流を深めることを考えています。

皆様におかれましては、万障お繰り合わせの上、ご参加下さいますよう、ここにご案内申し上げます。

記

開催日 2002年7月25日(木) 13.00～16.30

会場 神奈川県産業技術総合研究所(略称:産総研)
管理棟2階カンファレンスルーム

[海老名市下今泉705-1 / 電話(046)236-1500 / URL <http://www.kanagawa-iri.go.jp>]

最寄駅 相鉄線, 小田急線, JR相模線の「海老名」駅より徒歩17分
参加費 無料

定員 約60名(先着順とさせていただきます)

内容

<第1部> 話題提供とディスカッション (13.00～15.40)

① 学生教育・技術者教育に対する自動車工業界からの要望

関東自動車工業(株)開発本部 主査 関 典明

② 学生教育・技術者教育に対する重機械工業界からの要望

石川島播磨重工業(株)技術企画部 部長 安藤安則

- ③ 学生教育・技術者教育に対する産業界からの要望
イースタン技研(株)代表取締役社長 河西正彦
- ④ 官公庁における技術者教育および研究のあり方・研究所の役割
について

APTES 愛 恭輔

(元神奈川県産業技術総合研究所 材料工学部長)

- ⑤ 学校(大学)における技術者教育とJABEEについて

関東学院大学工学部 助教授 水井 潔

<第2部> 見学会(県産業技術総合研究所) (15.40～16.30)

申込方法

電話、FAX、電子メール等にて申し込み下さい。折り返し、当日のご案内状を発送いたします。なお、定員に達した場合は、お断りすることがありますので、ご了承下さい。

申込先・問合せ先 〒243-0435 海老名市下今泉705-1/神奈川県産業技術総合研究所/大石健司/電話(046)236-1500/FAX(046)236-1527/E-mail: oishi@kanagawa-iri.go.jp

申込方法 電話、FAX、電子メール等にて申し込み下さい。折り返し、当日のご案内状を発送いたします。なお、定員に達した場合は、お断りすることがありますので、ご了承下さい。

申込先・問合せ先 〒243-0435 海老名市下今泉705-1/神奈川県産業技術総合研究所/大石健司/電話(046)236-1500/FAX(046)236-1526/E-mail: oishi@kanagawa-iri.go.jp

創立10周年記念
神奈川ブロック創立10周年記念
第8回神奈川フォーラム
技術者教育について
(その3、現場における教育の現状と将来)
(神奈川ブロック 企画)

日本機械学会関東支部神奈川ブロックでは、21世紀を迎えた現在、ものづくり神奈川の発展、工業県神奈川の将来等を大きな課題として〈技術者教育〉についてフォーラムを開催し、多方面からの話題提供をいただき、取り組んでいるところであります。

2001年度(第6回)では、若い技術者の育成について産官学の立場からの意見等について、また2002年度(第7回)では技術者教育(その2)として、学生教育・技術者教育に対する産業界からの要望について検討を重ねてきました。

本年度(第8回)は、技術者教育(その3)として、〈現場(産業界)における教育の現状と将来〉について着目し、また社会人教育、技術者倫理、JABEE等に関する事項、さらには中小企業が果す役割等を含めて、多方面からの話題を取り上げ、元気ある機械工業界に向けての意見交換および交流を深めることを考えております。

皆様におかれましては、万障お繰り合わせの上、ご参会いただけますよう、ここにご案内申し上げます。

開催日 2003年7月24日(木) 13.30～16.30

会場 神奈川県産業技術総合研究所(略称:産総研)

最寄駅 相鉄線、小田急線、JR相模線の「海老名」駅より徒歩17分

参加費 無料

定員 約60名

話題提供とディスカッション(13.30～16.30)

- 1) 社会人技術者の体質と学力・その意外な事実とキャリアの本質的向上のために—TOBACの調査を中心として—

横山 隆(横浜国立大学大学院工学研究院 講師、

東京湾岸地域大学間コンソーシアムによる

社会人キャリア・アップ運営協議会(TOBAC)事務局)

- 2) 新しい技術者教育の取り組み(継続教育、JABEE)

小口幸成(神奈川工科大学 教授)

- 3) 技術者教育について

落合一夫

(富士電機(株)電機システムカンパニー

火力事業部プラント品質保証部部长)

- 4) 技術者倫理教育とは何を教えるか

大輪武司

((社)日本機械学会 工学教育センター センター長)

- 5) 金型製造の技術教育について

河西正彦(イースタン技研(株)代表取締役社長)

II. 関東支部神奈川ブロック企画 神奈川県産官学交流会（第5回）

日時 平成6年11月25日（金） 14.00～19.00（懇親会を含む）
会場 (A) いすゞ自動車(株)（藤沢市土棚8番地）
(B) セミナーハウス湘南台「プラス1」（藤沢市円行1398）
趣旨 地域の技術者、研究者の親睦を企むため、各界から参加者を募り交流会を開催いたします。今回は、自動車製造の現場を見ていただき、そのあと将来の「インテリジェント自動車」について御講演を聞き、さらに一堂で会食しながら御懇談していただきます。会員、会員外を問わず各界からの御参加者を歓迎いたします。

行事内容

14.00～15.00
(1) いすゞ自動車(株) 藤沢工場見学，小型トラック「新型エルフ」の製造組立ライン見学
15.15～16.45
(2) 特別講演「インテリジェント自動車」
講師 東京大学教授 井口雅一
17.00～19.00
(3) 懇親会 立食パーティ

行事(1)はA会場、(2)及び(3)はB会場にて開催します。

交通 ・小田急線湘南台駅より会場まで送迎バスを用意します。
湘南台駅 東口 13:40 発
・尚 公共交通手段としては小田急線 長後駅 西口 バス2番乗車
いすゞ前にて下車

参加費 5000円（懇親会含む、開催当日会場にて申し受けます）

申込方法 往復はがきに、「機械学会神奈川産官学交流会」と題記し、(1)氏名、(2)住所、(3)電話、(4)学校名または勤務先名、または職業、(5)返信用宛先にはご自分の住所、氏名を書いて10月末までに、下記に申し込んで下さい。先着順100名で締め切ります。

申込先 〒243-02 厚木市下萩野1030
神奈川工科大学機械工学科下郷研究室内
日本機械学会関東支部神奈川ブロック事務局

問合せ先 日本機械学会関東支部（担当職員 岡島秀雄）
電話 (03) 3379-6781

III. 関東支部（神奈川ブロック） 神奈川県産官学交流会（第6回）

日時 1995年11月29日（水） 14.00～19.00（懇親会含む）
会場 石川島播磨重工業株式会社横浜事業所内
IHI ゲストハウス（横浜市磯子区新中原町1番地）
趣旨 地域の技術者、研究者の親睦を企むため、各界から参加者を募り交流会を開催します。今回は、石川島播磨重工業株式会社の技術紹介ビデオをみて頂き、その後「創造的技術開発競争としてのヨットレース～アメリカズカップ1995～」について御講演を聞き、さらに一堂で会食しながら御懇談していただきます。会員、

会員外を問わず各界からの御参加を歓迎いたします。

行事内容

14.00～14.15

(1) 神奈川ブロック活動報告

14.00～15.00

(2) 石川島播磨重工業株式会社の技術紹介ビデオ上映

15.15～16.45

(3) 特別講演「創造的技術開発競争としてのヨットレース～アメリカズカップ1995～」 講師 東京大学教授 宮田 秀明

17.00～19.00

(4) 懇親会 立食パーティ

行事(1)～(4)は同一の会場にて実施します。

交通 JR 京浜東北線（根岸線）新杉田駅より徒歩5分

参加費 5000円（懇親会費含む、開催当日会場にて申し受けます）

申込方法 往復はがきに「機械学会神奈川産官学交流会」と題記し、(1)氏名、(2)住所、(3)電話（あればファックスも）、(4)学校名又は勤務先名、または職業、返信用宛先にはご自分の住所、氏名を書いて10月末までに、下記にお申込み下さい。
先着100名で締め切ります。

申込先 〒235 横浜市磯子区新中原町1番地
石川島播磨重工業(株)技術研究所
流体燃焼研究部
安藤安則

問合せ先 石川島播磨重工業(株)技術研究所
流体燃焼研究部
安藤安則または河合理文
電話 (045) 759-2053, FAX (045) 759-2185
e-mail: kawai @ ritj. ty. ihi. co. jp

III. 関東支部（神奈川ブロック） 神奈川県産官学交流会（第7回）

日時 1996年11月29日（金） 14.00～19.00（懇親会含む）
会場 (株)日立製作所 情報システム事業部
〔川崎市幸区鹿島田890日立システムプラザ新川崎〕
趣旨 地域の技術者、研究者の親睦を図るため、各界から参加者を募り交流会を開催します。今回は、(株)日立製作所の技術紹介の後、「情報技術の革新と今後の情報化社会の姿」についてのご講演を聞き、その後一堂で会食しながら懇談して頂きます。会員、会員外を問わず各界からのご参加を歓迎いたします。

行事内容 14.00～14.15 (1) 神奈川ブロック活動報告

14.15～15.15 (2) (株)日立製作所 情報システム事業部の技術紹介

15.15～16.45 (3) 特別講演「情報技術の革新と今後の情報化社会の姿」

慶應義塾大学教授 石井威望

17.00～19.00 (4) 懇親会 立食パーティ

行事(1)～(4)は同一の会場にて実施します。

交通 JR 横須賀線「新川崎」駅より徒歩5分、JR 南武線「鹿島田」駅より徒歩3分

参加費 5000円（懇親会費含む、開催当日会場にて申し受けます）。

申込方法 往復はがきに「機械学会神奈川県産官学交流会」と題記し、(1) 氏名、(2) 住所、(3) 電話番号(あればFAX番号も)、(4) 学校名または勤務先名、または職業、返信用宛先にはご自分の住所、氏名を記載し、10月末までに下記にお申込み下さい。先着100名で締め切ります。

申込先 〒244 横浜市戸塚区吉田町292
(株)日立製作所 生産技術研究所
松本義雄

問合せ先 (株)日立製作所 生産技術研究所
松本義雄
または 第1部 大橋敏二郎
電話(045)881-1241 FAX(045)860-1621
E-mail:matsu@perl.hitachi.co.jp
ohashi@perl.hitachi.co.jp

IV. 関東支部(神奈川ブロック) 神奈川県産官学交流会(第8回)

開催日 1997年11月28日(金)14.00～19.00(懇親会含む)
会場 コマツ 中央研究所[平塚市万田1200]
趣 旨

地域の技術者の親睦を図るため、各界から参加者を募り交流会を開催します。今回は、コマツの研究開発についての紹介の後、「情報ネットワーク時代における機械」についてのご講演を聞き、その後一同で会食しながら懇談していただきます。会員、会員外を問わず皆様からのご参加を歓迎いたします。

行事内容

14.00～14.15 (1) 神奈川ブロック活動報告
14.15～15.15 (2) コマツの研究開発について(講演と見学)
15.15～16.45 (3) 特別講演「情報ネットワーク時代における機械」
講師 マサチューセッツ工科大学教授 正木一郎
17.00～19.00 (4) 懇親会 立食パーティー
行事(1)～(3)は5階会議室、(4)は1階会場にて実施します。

交通 JR東海道線「平塚駅」南口より専用バスにて20分
参加費 5000円(懇親会費含む。開催当日会場にて申し受けます)
申込方法 往復はがきに「機械学会神奈川県産官学交流会」と題記し、

(1) 氏名、(2) 住所、(3) 電話番号(あればFAX番号も)、(4) 学校名または勤務先名、または職業、返信用宛先にはご自分の住所、氏名を書いて10月末までに、下記にお申し込み下さい。先着100名で締め切ります。

申込先 〒210 川崎市川崎区中瀬3-20-1/コマツ/建機研究所/大島 寛
問合せ先 コマツ 建機研究所/大島 寛または黒本和憲/電話(044)288-8731/FAX(044)288-8735/E-mail:hiroshi_ohshima@komatsu.co.jp
kazunori_kuromoto@komatsu.co.jp

関東支部(神奈川ブロック) 神奈川県産官学交流会(第9回)

開催日 1998年11月27日(金)14.00～19.00(懇親会含む)
会場 富士電機(株)エネルギー製作所(川崎市川崎区田辺新田1-1)
趣 旨

地域の技術者、研究者の親睦を図るため、各界から参加者を募り交流会を開催します。今回は富士電機(株)の技術紹介の後、「地球温暖

化を克服するために」についてのご講演を聞き、その後一同で会食しながら懇談していただきます。会員、会員外を問わず各界からの参加を歓迎いたします。

行事内容

14.00～14.20 / (1) 神奈川ブロック活動報告
14.20～15.20 / (2) 富士電機の技術紹介並びに工場見学
15.30～17.00 / (3) 特別講演「地球温暖化を克服するために」
講師:(財)電力中央研究所 西宮 昌
17.10～19.00 / (4) 懇親会 立食パーティー
行事(1)～(3)は1階会場、(4)は食堂にて実施します。
交通 JR東海道線「川崎」駅東口より市内バスにて20分
「川崎」駅地下15番出口より出て、7番「鋼管循環」に乗り、「富士電機前」下車。

参加費 5000円(懇親会を含む。開催当日会場にて申し受けます)
申込方法 往復はがきに「機械学会神奈川県産官学交流会」と題記し、(1) 氏名、(2) 住所、(3) 電話番号(あればFAX番号も)、(4) 学校名または勤務先名、または職業、返信用宛先にはご自分の住所、氏名を書いて10月末までに、下記に申し込み下さい。先着100名で締め切ります。

申込先

〒210-8530 川崎市川崎区田辺新田1-1/富士電機(株)電力事業本部 エネルギー製作所/上戸淑男

問合せ先 富士電機(株)電力事業本部 エネルギー製作所/上戸淑男または新堀保夫/電話(044)329-2101/FAX(044)329-2007/E-mail:uetoyoshio@fujielectric.co.jpまたはshinbori-yasuo@fujielectric.co.jp

神奈川ブロック 第10回神奈川県産官学交流会

開催日 1999年11月18日(木)14.00～19.00(懇親会含む)
会場 日本鋼管(株)京浜製鉄所アメニティホール
(京浜製鉄所内 扇島地区)

趣 旨

地域の技術者、研究者の親睦を図るため、各界から参加者を募り交流会を開催します。今回は、「京浜臨海部活性化に向けた県の取り組み」についてのご講演をいただいた後、京浜製鉄所の使用済プラスチック再資源化設備の見学を行います。見学終了後、一同で会食しながら懇談の場も設けてございます。会員、会員外を問わず皆様から多数ご参加いただけますよう、ご案内申し上げます。

参加費 5000円(懇親会を含む。当日会場にて申し受けます)

定員 100名(先着順とさせていただきます)

内容

14.00～14.20/神奈川ブロック活動報告等
14.20～15.20/特別講演「京浜臨海部活性化に向けた県の取り組み～ものづくりの復権を中心に～」
講師:神奈川県商工労働部 尾高輝重
15.20～17.10/京浜製鉄所の使用済プラスチック再資源化設備見学等
17.20～19.00/懇親会 立食パーティー

交通 JR「川崎」駅近く(徒歩5分)から専用バス運行13.10発
または、JR「川崎」駅からタクシー約30分

申込方法

「第10回神奈川県産官学交流会」と題記し、(1) 氏名、(2) 住所、(3) 電話番号、FAX番号または、E-mail、(4) 勤務先または学校名、を明記し、電子メールまたはFAXにてお申し込み下さい。折り返し、当日の専用バス配車地図およびご案内状をこちらよりお送りいたします。

なお、定員を超えた場合は、お断りのお知らせをお送りいたしますので、ご了承下さい。

申込先および問合せ先

E-mail:stakao@lab.keihin.nkk.co.jpまたはFAX(044)322-6511/日

本鋼管(株) エンジニアリング研究所 エネルギー研究室 高雄信吾
/電話 (044) 322-6036

(神奈川ブロック) 第11回神奈川県産官学交流会

開催日 2000年11月17日(金) 13.00～18.30(懇親会含む)

会場 日産自動車(株) 追浜工場ゲストホール

趣 旨

地域の技術者、研究者の親睦を図るため、各界からの参加を募り交流会を開催いたします。今回は、日産自動車(株) 追浜工場の見学後、「日産自動車におけるITSの研究開発の概要」についてご講演をいただき、その後総合研究所の施設見学を行います。見学終了後、一同で会食をしながら懇談の場を設けております。会員、会員外を問わず、各界から多数ご参加いただけますよう、ご案内申し上げます。

参加費 2,000円(懇親会を含む、当日会場にて申し受けます)

定員 90名(先着順とさせていただきます)

内 容

13.00～13.20/実行委員長、神奈川ブロック長、日産自動車(株) 常務総合研究所所長挨拶および神奈川ブロック活動報告

13.20～14.50/追浜工場概要説明、工場見学

15.00～16.00/特別講演「日産自動車におけるITS研究開発の概要」

講師: 草西交通研究所シニアリサーチエンジニア 上野裕史

16.00～17.20/総合研究所概要説明、施設見学

17.30～18.30/懇親会

交通 京浜急行線「追浜」駅下車、路線バスは2番線から「深浦循環JR田浦駅」に乗り、日産自動車前」で下車(徒歩であれば約17分)。

申込方法 「第11回神奈川県産官学交流会」と題記し、所属の企業、団体、大学名および部署名、役職、氏名、資料送付先(E-mail, FAX, または住所)を下記申込先のE-mail, FAX, またははがきのいずれかの方法でお申し込み下さい。折り返し、周辺案内地図およびご案内状をごちよりお送りいたします。なお、定員を超えた場合は、お断りのお知らせをお送りいたしますので、ご了承ください。

申込先および問合せ先

〒237-8523 横浜須賀町1/日産自動車(株) 総合研究所 研究推進部研究企画・管理グループ 大谷利一/電話(0468) 67-5148/
FAX(0468) 65-7229/E-mail:t-ootani@mail.nissan.co.jp

(神奈川ブロック) 第12回 神奈川県産官学交流会 〔技術・技能・教育〕をメインテーマにした 新しいスタイルの講演会同時開催

日本機械学会関東支部神奈川ブロックでは、第12回神奈川県産官学交流会として、本年度は次のような企画を準備させていただきました。三菱重工業(株) 横浜製作所金沢工場にて開催し、神奈川ブロック総

会、工場見学会、そして「新しいスタイルの講演会」、懇親会と盛りだくさんの内容です。特に講演会では、すべて「モノ作り」の現場・実務に直結した方々による、「技術・技能・教育」をメインテーマにした講演発表を予定しております。通常の学術成果講演発表会とは異なった、現場で活躍されている方々の生の声を身近なものにできるチャンスです。会員、会員外を問わず、多数のご参加いただけますよう、ご案内申し上げます。

開催日 2001年11月9日(金) 13.30～18.30

会場 三菱重工業(株) 横浜製作所 金沢工場

(横浜市金沢区幸浦1-8-1)

行事内容

13.30～13.35/実行委員長 挨拶

三菱重工業(株) 取締役 横浜製作所長 松浦重治

13.35～13.50/神奈川ブロック長 挨拶並びに活動報告

東海大学 教授 工学博士 麻井義明

13.50～15.00/工場概要説明並びに見学

15.10～16.50/「技術・技能・教育について」講演・事例発表並びに討議

17.00～18.30/懇親会並びに表彰等

集合場所 13.15までに現地集合(技術本館6階)

交通手段 JR京浜東北線「新杉田」駅下車

シーサイドライン(モノレール)利用:「並木北」駅下車(乗車約10分) 徒歩約15分

会費 2,500円(講演会および懇親会費を含む)

定員 100名(申込み先着順とさせていただきます。)

申込方法

所属の企業、団体、大学名および部署名、役職、氏名、資料送付先(E-mail, FAXまたは住所)を下記申込み先にE-mail, FAXまたははがきのいずれかの方法でお申し込み下さい。

申込み・問合せ先

〒236-8515 横浜市金沢区幸浦1-8-1/三菱重工業(株) 横浜製作所 環境装置技術部/野口 仁/電話(045) 772-7210/FAX(045) 770-1126
/E-mail:Masashi_Noguchi@d.ydmw.mhi.co.jp

第13回 神奈川県産官学交流会のご案内
講演会「技術・技能・教育について(その2)」同時開催
(神奈川ブロック 企画)

日本機械学会関東支部第9期神奈川ブロックでは、恒例の神奈川県産官学交流会(第13回)を下記のように企画させて頂きました。会場としては、(株)アマダ にお願ひ申し上げ、フォーラム246を使用させて頂き、事業内容は神奈川ブロック 総会、企業見学会、そして「技術・技能・教育に関する講演会」、さらには懇親会と盛りだくさんであります。特に、講演会は「物づくり」の現場・実務に直接関係した各位からの「技術・技能・教育」をメインテーマとした発表を予定しております。従って、通常の学術的な講演会とは異なり、現場で活躍されている各位からの生の声を、身近なものとして修得できる大きなチャンスであります。会員、会員外を問わず、多数のご参加を頂きますよう、ここにご案内申し上げます。

記

1. 開催日時:平成14年11月8日(金) 13時30分～18時30分

2. 会場:(株)アマダ フォーラム246 2F 246ホール
〒259-1196 神奈川県伊勢原市石田200
TEL 0463-96-1111 (大代表)

3. 行事内容:

<第1部>神奈川ブロック総会・見学会・講演会

(1) 総会 (13:30～13:50)

*あいさつ 実行委員長

(株)アマダ 取締役 清水 雅哲

*あいさつ 関東支部長

横浜国立大学 教授 白鳥 正樹

*あいさつ及び活動報告 神奈川ブロック長

関東学院大学 教授 宮武 俊弘

(2) 見学会 (13:50～15:20)

会社・工場の概要説明及びマシントールプラザの見学

(3) 講演会 (15:30～16:50)

主テーマ【技術・技能・教育について(その2)】

現場担当者からの直接的な話題提供、事例の発表及び討議

<第2部>表彰式・懇親会 (17:00～18:30)

4. 交通:小田急小田原線【愛甲石田】駅下車 徒歩約10分

5. 参加費:一人3,000円

6. 定員:150名(申し込み順とさせていただきます。)

7. 申し込み方法:所属の企業、団体、大学名及び部署、役職名、氏名、資料送付先(E-mail, FAX又は住所)を、下記申し込み先にE-mail, FAX又はハガキ等でお申し込みください。

8. 申し込み先・問い合わせ先:

(株)アマダ 百瀬 晶(ももせ あきら)

〒259-1196 神奈川県伊勢原市石田200 TEL:0463-96-3175

E-mail:anomose@ananda.co.jp FAX:0463-94-9750



第 13 回神奈川県産官学交流会
「技術・教育・技能」に関する講演会場



第 13 回神奈川県産官学交流会神奈川ブロック表彰式
(白鳥正樹関東支部長より(株)アマダへ感謝状)



第13回神奈川県産官学交流会
ブロック運営委員会・学生会との合同会議



第13回神奈川県産官学交流会
ブロック運営委員会・学生会との合同会議

関東支部神奈川ブロック企画
小中高校生と主婦のための見学会、講演会、懇親会
くるま作りを見る技術の先端

趣 旨 日常の中に溢れている技術の産物、くるま、電車、電話、テレビ等、が、どのような生産現場で作られているか、技術者たちがそこでどんな役割を演じているのか、小中高校生や主婦の皆さんを現場に案内して見ていただくのが、この企画の趣旨です。今回はくるま作りを見ていただきます。マスメディアを通して見る映像とは違い、まず現場そのものを見て、技術の面白さ、素晴らしさを肌で感じてもらい、そのあと技術の未来について専門の先生のお話を聞きます。さらに参加者が一堂で会食しながら話合ってください。会員、会員外を問わず歓迎します。大学生、社会人でも結構です。参加費は無料です。

会 場 日産自動車(株)追浜工場
日 時 平成6年9月15日(木) 敬老の日
14.00 京浜急行電鉄 追浜駅改札口集合
品川方面からおいでの方は、特急(三崎口ゆき)
品川12.55発、横浜13.17発、追浜13.37着、または
品川13.15発、横浜13.37発、追浜13.57着、にご乗車
下さい

行事内容 (1) 埠頭見学、自動倉庫見学、自動車製造ライン見学、等
(2) 講演会「福祉社会を支える工学技術」市川 冽
講師(東京都立補装具研究所主任研究員)
(3) 懇親会 立食パーティ、18.00 現地解散

申込方法 往復はがきに、機械学会神奈川ブロック申込みと題記し、(1) 氏名、(2) 住所、(3) 電話、(4) 学校名または勤務先名、または職業、(5) 返信用宛先にはご自分の住所、氏名、を書いて、8月末までに、下記に申し込んで下さい。先着順50名で締め切ります。

申 込 先 〒243-02 厚木市下荻野1030
神奈川工科大学機械工学科下郷研究室内
日本機械学会関東支部神奈川ブロック事務局

問 合 せ 先 日本機械学会関東支部
電話 (03) 3379-6781

II. 関東支部(神奈川ブロック)
小中高校生と母親のための見学会と講演会
“エネルギーってなんだろう”

エネルギーについて、初歩から応用まで、実験を交えて勉強する見学会と講演会を開催します。小中高校生やお母さん方をはじめ、会員、会員外を問わず多数の参加を歓迎いたします。

日 時 1996年8月26日(月) 10.00~15.30
会 場 東芝科学館

川崎市幸区小向東芝町1 電話(044) 549-2200
JR川崎駅(東口)、京急川崎駅下車地下街(アゼリア)出口番号10番または11番からバス、乗り場26、27番で小向交番前下車、または29番で小向下車、徒歩3分

集合場所 現 地(東芝科学館)
集合時間 9.50(厳守)

昼 食 各自持参願います(なお軽食堂もあり、有料にてご利用いただけます)

参加費 無料

行事内容

見 学: 東芝科学館でのエネルギーとエレクトロニクスについての展示物など

講 演: “エネルギーについて” 講師は益田恭尚博士((株)東芝 技術顧問)

申込方法および問合せ先

東芝科学館受付に氏名・人数を電話にてお申込みください。電話(044) 549-2200 先着順 250名で締め切ります。

I. 関東支部(神奈川ブロック)
小中高校生のための見学会と講演会
水上バスでの港めぐりとガス科学館見学
《ガスと炎の不思議な世界》

夏休みに、日ごろ学校では体験できない経験をしてみませんか。

日本機械学会神奈川ブロックでは、ガスと炎の不思議な世界にせまる、「水上バスでの港めぐりとガス科学館見学」を企画いたしました。水上バスでは、レインボーブリッジなどのダイナミックな姿を眺めつつ、大学研究者による炎の科学の最先端についてのお話をいたします。日ごろ炎や燃焼について不思議に思っていることがありましたら、この機会に質問してみてください。また、ガス科学館ではガスがわたしたちの手元までどのようにして届けられ、また使われるのかを科学します。夏休みの楽しい一日となり、さらに自由研究などのきっかけになれば幸いです。お近くのお友達とお誘い合わせの上奮ってご参加下さい。

参加には保護者の方の承諾が必要です。また、小学生以下のお子様には、保護者の方の同伴をお願いいたします。

開催日 1998年7月27日(月) 12.00~16.00

会 場 ガス科学館

〔東京都江東区豊州6-3-16/電話(03) 3534-1111/FAX(03) 3534-1643/http://www.tokyo-gas.co.jp〕

会 費 500円(昼食代)

定 員 50名(先着順とさせていただきます)

内 容

12.00 日の出桟橋に集合(JR浜松町駅より徒歩10分)

12.10~12.50 水上バスでの港めぐりと「燃焼の科学の最先端」の講演および質疑応答

講演者・回答者: 川口 柝(慶應義塾大学理工学部教授)

植田利久(慶應義塾大学理工学部教授)

13.00~13.40 昼食

13.50~15.30 見学

15.40~15.55 水上バスで日の出桟橋へ移動

16.00 日の出桟橋で解散

申 込 み

下記に、FAX、手紙、電子メール(E-mail)にて保護者の方がお申し込み下さい。折り返し、当日のご案内をお送りいたします。なお、定員を超えた場合には、お断りのお知らせをお送りいたしますので、ご了承ください。

〒223-8522 横浜市港北区日吉3-14-1/慶應義塾大学理工学部機械工学科/日本機械学会神奈川ブロック幹事/植田利久/FAX(045) 563-5943/E-mail: ueda@mech.keio.ac.jp

問 合 せ

電話(045) 563-1141 内線3193 植田または内線3200 川口

神奈川ブロック 小中高校生のための見学会 「みなとみらいで科学体験」

関東支部神奈川ブロックでは、「小中高校生のための見学会」を下記の通り企画いたしました。宇宙、エネルギー、環境問題、ヘリコプター操縦シミュレーション、船と飛行機の設計シミュレーション等、最先端の科学技術を体験してもらうとともに、横浜港めぐりで夏休みの1日をお楽しみいただければと思います。宿題の追い込みにも絶好の企画か(?)と思いますので、奮ってご参加下さい。なお、小学生以下のお子様には、保護者の方が必ず同伴して下さい。

開催日 1999年8月24日(火) 14.00～17.50

会場 三菱みなとみらい技術館

〔横浜市西区みなとみらい3-3-1/三菱重工横浜ビル/電話(045)

224-9031/URL: http://www.mhi.co.jp/museum/〕

参加費 無料

定員 50名(先着順とさせていただきます)

内容

14.00 /JR「桜木町」駅前、動く歩道前に集合

14.00～14.15 /三菱重工横浜ビルに移動

14.15～14.45 /三菱みなとみらい技術館見学

15.45～16.15 /「MM21ぶかりさん橋」に移動

16.15～17.45 /遊覧船「マリナーラージュ」号で横浜港めぐり

(荒天による欠航時は中止)

17.50 /「MM21ぶかりさん橋」で解散

申込方法 電話、FAX、電子メール、手紙等にて、必ず保護者の方がお申し込み下さい。折り返し、当日のご案内状をこちらよりお送りいたします。なお、定員を超えた場合は、お断りのお知らせをお送りいたしますので、ご了承下さい。

申込先 〒240-0196 横須賀市長坂2-6-1/(財)電力中央研究所 横須賀研究所 プラント熱工学部/渡辺和徳/電話(0468)56-2121内422 /FAX(0468)57-5829 /E-mail:kazunori@criepi.denken.or.jp

問合せ先 電話(0468)56-2121内線422渡辺、または内線401佐藤まで、お気軽にお問い合わせ下さい。

(神奈川ブロック)小中高校生のための見学会

関東支部神奈川ブロックでは、「小中高校生のための見学会」を下記の通り企画いたしました。電車とバスは最も身近な交通機関として毎日利用されていますが、その仕組みや歴史等は意外に知らないものです。本企画では実物、模型および資料映像から少しでも理解を深めていただき、また電車とバスの運転手シミュレータとYS-11のフライトシミュレータで楽しんでもらうことを目的としております。宿題の追い込みの時期でもあり、自由研究には絶好の企画かと思っておりますので、奮ってご参加下さい。なお、小学生以下のお子様には、保護者の方が必ず同伴して下さい。ただし、当日は混雑も予想されるため、シミュレータを利用できない場合もあることをご了承下さい。

開催日 2000年8月22日(火) 14.00～16.45

会場 東急電車とバスの博物館

〔川崎市高津区二子631/東急田園都市線「高津」駅下車(「高津」駅ホーム高架下)/電話(044)822-9084〕

参加費 無料

定員 40名(先着順とさせていただきます)

内容

14.00 /東急電車とバスの博物館1号館前に集合

14.00～15.30 /東急電車とバスの博物館見学

15.30～16.30 /映像ホール(資料映像と解説)

16.45 /解散

申込方法 電話、FAX、電子メール、手紙等にて、必ず保護者の方がお申し込み下さい。折り返し、当日のご案内状をこちらよりお送り

いたします。なお、定員を超えた場合は、お断りのお知らせをお送りいたしますので、ご了承下さい。

申込先

〒259-1292 平塚市北金目1117/東海大学 工学部 動力機械工学科/森山裕幸/電話(0463)58-1211内4313/FAX(0463)59-8293 /E-mail:moriyama@keyaki.cc.u-tokai.ac.jp

問合せ先

上記、森山または内線4312藤井まで、お気軽にお問い合わせ下さい。

平成14年度 小中高校生のための見学会 《麒麟横浜ビアビレッジ(ビール工場)》の見学会 (神奈川ブロック 企画)

日本機械学会関東支部神奈川ブロックでは、平成14年度の「小中高校生のための見学会」を下記の通り企画いたしました。

今回の見学会は、人間が健康に生活するために最も重要な食料品・飲料品を加工している工場を見学し、衛生面ならびに安全面等について勉強することを主たる目的としています。そして、残り少なくなりました夏休みの1日を、十分にお楽しみいただければと思っておりますので、ご家族ならびに友人達とともに奮ってご参加下さい。

なお、小学生以下のお子様には、保護者が同伴して下さい。

記

開催日 2002年8月23日(金) 13.30～16.30

会場 麒麟横浜ビアビレッジ

〔横浜市鶴見区生麦1-17-1/電話(045)503-8250〕

参加料 無料

定員 60名(先着順とさせていただきます)

見学内容 ・13.20 集合(会場の正面玄関)

・13.30～15.00 麒麟横浜ビアビレッジの見学

・15.00～16.30 レストランに移動し、懇談・休憩

(軽食・ジュース等)

・16.30 解散(会場内レストラン)

申込方法 所定の申込書があります。下記問合せ先まで申込書をご請求の上、E-mail、FAX等でお申し込み下さい。

申込締切は、8月16日(金)といたします。

申込先・問合せ先

〒240-0196 横須賀市長坂2-6-1/(財)電力中央研究所 横須賀研究所エネルギー機械部/市川和芳/電話(0468)56-2121(内線1876)/FAX(0468)57-5829/E-mail:ichikawa@criepi.denken.or.jpまで、お気軽にお問合せ下さい。

I. 関東支部（神奈川ブロック）

鉄道車両製造の工場見学と講演会

電車の製造から組み立てまで

開催日 1997年1月21日（火）

集合場所および時間

京浜急行「金沢八景」駅出口集合 13.30

会場 東急車輛製造（株）本社 横浜製作所
〔横浜市金沢区大川3-1、電話（045）701-5155〕

内容 1. 鉄道車両の製造現場の見学
2. 講演「鉄道車両技術の進展－高性能化と快速性の追求－」
講師 須田義大（東京大学助教授）

参加費 無料

趣旨 多くの方が毎日利用している鉄道車両の製造現場を見ていただきます。見学の後、鉄道車両の今後の展望について、専門家の先生にお話を聞きます。

申込方法 往復はがきに「日本機械学会神奈川ブロック見学会」申込みと明記し、(1)参加者氏名、(2)住所・連絡先電話番号、(3)学校名（または勤務先名・職業）、返信用宛先にはご自分の住所・氏名をご記入のうえ、12月25日までに下記宛申込んで下さい。先着50名で締切ります。ただし、同業者はご遠慮下さい。

申込み・問合せ先 〒240 横浜市保土ヶ谷区常盤台79-5
横浜国立大学 工学部 生産工学科
高田 一 研究室内
日本機械学会 関東支部 神奈川ブロック事務局
電話（045）335-1451 内2661

関東支部（神奈川ブロック）見学会・講演会 三菱自動車工業（株）川崎工場

開催日 1998年10月22日（木）13.00～17.00

会場 三菱自動車工業（株）川崎工場 K204会議室

〔川崎市中原区大蔵町10番地／電話（044）587-2100〕

定員 50名

スケジュール

13.30～14.00 概要説明・川崎工場紹介

14.00～15.00 工場見学（車両総組ライン、中型エンジン組立ライン、大型エンジン組立ライン）

15.00～16.30 講演会「ディーゼルエンジンの排出ガス低減技術」

16.30～17.00 質疑応答

申込先・問合せ先

下記までFAX、電子メール、手紙にてお申し込み下さい。

〒211-8522 川崎市中原区大倉町10／三菱自動車工業（株）／トラックバス統轄本部／トラックバス技術本部／日本機械学会神奈川ブロック運営委員／東宮武夫／電話（044）587-2001／FAX（044）587-2210／E-mail：takeo_tohmiya@fuso.mitsubishi-motors.co.jp

〔神奈川ブロック〕見学会・講演会 海洋科学技術センター

開催日 1999年2月18日（木）14.00～17.00

会場 海洋科学技術センター

〔横須賀市夏島町2-15／電話（0468）66-3811〕

定員 40名

内容

(1)センターの概要説明／(2)講演 1. 有人および無人潜水調査船の開発（仮題・講演者未定） 2. 地球深部探査船の開発（仮題・講演者未定）／(3)センターの見学・質疑応答
趣旨

海底資源の利用等で海洋開発に関する関心が高まっており、日本の海洋科学の中心である当センターの見学は会員の希望も多いと思われる。申込み・問合せ先

下記までFAX、電子メール、郵便はがき等でお申し込み下さい。

〒223-8522 横浜市港北区日吉3-14-1／慶應義塾大学理工学部機械工学科／日本機械学会神奈川ブロック／川口 修／電話（045）563-1141（3200）／FAX（045）563-5943／E-mail：kawaguchi@mech.keio.ac.jp

（神奈川ブロック）見学会・講演会

開催日 1999年12月2日（木）13.00～17.40

見学先（財）電力中央研究所 横須賀研究所〔横須賀市長坂2-6-1〕

内容

13.00 / JR「逗子」駅集合

13.40～14.10 / 電力中央研究所の紹介

14.10～16.10 / 研究設備見学

・石炭燃焼実験設備

・ガスタービン要素実験設備

・溶融炭酸塩型燃料電池発電実験設備

・超高温・加圧型燃料反応実験設備

・臨界域CO₂ヒートポンプ基礎実験装置、他

16.20～17.00 /

講演：「IGCC技術の動向と石炭ガス化炉内現象評価技術の開発について」

講師：電力中央研究所 横須賀研究所 プラント熱工学部

上席研究員 犬丸 洋

17.40 / JR「逗子」駅で解散

交通 専用バスにて「逗子」駅～電中研往復

往路：「逗子」駅13.10発、復路：電中研17.10発

定員 40名（先着順とさせていただきます）

参加費 無料

申込方法 「神奈川ブロック見学会・講演会」と題記し、(1)氏名、(2)住所、(3)電話番号、FAX番号、E-mailアドレス、(4)勤務先または学校名、を明記の上、電子メールまたはFAXにてお申し込み下さい。折り返し、当日のご案内状をこちらよりお送りいたします。なお、定員を超えた場合は、お断りのお知らせをお送りいたしますので、ご了承下さい。申込先および問合せ先

E-mail：kazunori@criepi.denken.or.jp またはFAX（0468）57-5829 / 電力中央研究所 横須賀研究所 プラント熱工学部 / 渡辺和徳 / 電話（0468）56-2121 内422

関東支部神奈川ブロック 見学会・講演会

開催日 2000年2月21日(月) 13.30～16.30

見学先 いすゞ自動車(株) 藤沢工場(藤沢市土棚8)

内容

- 13.00 「湘南台」駅集合(小田急江ノ島線、相模鉄道いずみ野線、横浜市営地下鉄線)
13.30～14.10 挨拶、会社概要説明
14.10～15.20 小型トラック「エルフ」組み立てライン見学
15.20～16.20 講演「エルフを支えたハート/いすゞ小型ディーゼルの歩み」
講師: いすゞ自動車(株) 開発管理室 渡邊光男
16.20～16.30 質疑応答

交通 専用バスにて「湘南台」駅～いすゞ往復

※「湘南台」駅の集合場所は、出口「E」を地上に出た所(旧東口)です。原則として専用バスのご利用をお願いしますが、車でお越しの方は事前にご連絡下さい。

定員 40名(先着順とさせていただきます)

参加費 無料

申込方法 「神奈川ブロック見学会・講演会」と題記し、(1)氏名、(2)住所、(3)電話番号、FAX番号、E-mailアドレス(お持ちなら)、(4)勤務先/所属または学校名/学科、を明記のうえ、はがき、FAX、またはE-mailにてお申し込み下さい。折り返し、当日のご案内状をこちらよりお送りいたします。なお、定員を超えた場合、お断りのお知らせをお送りいたしますので、ご了承下さい。

申込先・問合せ先

〒252-8501 藤沢市土棚8 / (株) いすゞ中央研究所 研究管理部 / 赤塚悦男 / (0466) 45-2477 / FAX (0466) 45-2692 / E-mail: akatsuka@iaec.isuzu.co.jp

(神奈川ブロック) 見学会・講演会

開催日 2000年12月6日(水) 13.30～17.00

見学先 日本精工株式会社(NSK) 藤沢工場
(藤沢市鶴沼神明1-5-50)

内容

- 13.00 / JR 東海道線「藤沢」駅集合
13.30～14.00 / 挨拶、工場概要説明
14.00～15.30 / 工場見学
15.30～16.30 / 講演「材料・熱処理による軸受の長寿命化技術」
講師: 耐久・寿命研究室 主席研究員 松本洋一
16.30～17.00 / 質疑応答

交通 「藤沢」駅より徒歩約10分

※「藤沢」駅の集合場所は、JR改札(2階)を出た所です。「小田急線」ご利用の方は、小田急線改札(1階)を出て、正面左側の階段を上り、JR改札までお越し下さい。

定員 40名(先着順とさせていただきます)

参加費 無料

申込方法 白紙に「神奈川ブロック見学会・講演会」と題記し、①氏名、②住所、③電話番号、FAX番号、E-mailアドレス(お持ちなら)、④勤務先/所属または学校名/学科、を明記の上、はがき、FAX、またはE-mailにてお申し込み下さい。折り返し、当日のご案内状をこちらよりお送りいたします。なお、定員を超えた場合は、お断りのお知らせをお送りいたしますので、ご了承下さい。

申込先および問合せ先

〒251-8502 藤沢市本藤沢4-2-1 / (株) 荏原総合研究所 技術研究センター 機械系技術研究室 / 安藤嘉彦 / 電話 (0466) 83-7778 / FAX (0466) 82-9371 / E-mail: andoh01977@erc.ebara.co.jp

(神奈川ブロック) 見学会・講演会 富士写真フィルム(株) 「写ルンです」循環生産工場

開催日 2001年11月30日(金) 14.00～16.00

見学先 富士写真フィルム(株) 足柄工場(南足柄市中沼210)

主旨

使い捨てカメラの代表である「写ルンです」のリサイクル工場を視察し、また、使い捨てカメラにおけるリサイクルコンセプトとその取組みについて講演を聴講し、企業における環境対策および資源リサイクルについて理解する。最も身近にある製品がどのようにリサイクルされているか、興味ある見学会です。奮ってご参加下さい。

内容

13.30 / 伊豆箱根鉄道・大雄山線「和田河原」駅改札口集合

14.00～14.15 / 挨拶、工場概要説明

14.15～15.05 / 工場見学(「写ルンです」循環生産工場)

15.05～15.20 / 工場廃水処理施設「錦鯉遊園」

15.20～15.50 / 講演: 「写ルンです」におけるリサイクルコンセプト
講師: 足柄工場 主任技師 市野修一

15.50～16.00 / 質疑応答

交通

伊豆箱根鉄道・大雄山線「和田河原」駅より徒歩約10分

※伊豆箱根鉄道・大雄山線は、JR「小田原」駅または小田急・「小田原」駅にて乗り換え。

「小田原」駅から「和田河原」駅までの乗車時間約20分。

定員

50名(先着順とし、満員になりましたら締め切らせていただきます)

参加費 無料

申込方法

白紙に「神奈川ブロック見学会・講演会」と題記し、①氏名、②連絡先住所、③電話番号、FAX番号、E-mailアドレス、④所属の企業、団体、大学名および部署名・学科、役職、学年を明記の上、はがき、FAXまたはE-mail(できればE-mailでの申し込みをお願いします)にてお申し込み下さい。

申込先

〒210-0862 川崎市川崎区浮島町4-1 / (株) 東芝 電力・産業システム技術開発センター 機器・システム開発部 / 藤本 進 / FAX (044) 270-1805 / E-mail: shigeru2.fujimoto@toshiba.co.jp

ご注意

・同乗者の方はご遠慮下さい。また、工場内では撮影および喫煙は原則禁止です。

・人数確定後、見学先の了承を得た上で参加券・案内状をお送りいたしますので、発送は開催期日間隔となります。また、同一組織からの申込み多数の場合は人数制限をさせていただきます。ご了承下さい。

神奈川ブロック 見学会・講演会
横浜市 環境事業局 金沢工場
(神奈川ブロック 企画)

開催日 2002年11月29日(金) 14.00～16.40

見学先 横浜市 環境事業局 金沢工場 (ごみ焼却工場)
〔横浜市金沢区幸浦 2-7-1〕

主 旨 横浜市として最新鋭設備を誇るごみ焼却・リサイクル工場である金沢工場を視察するとともに、横浜市のごみの減量化、資源化などへの取り組みについて講演を聴講し、大都市におけるごみ処理、リサイクル、廃棄物減量対策などの環境対策について理解する。私たちの最も身近な環境問題である大量の「ごみ」がどのように処理され、リサイクルされているか、ごみ対策への取り組みなど、興味ある見学会です。奮ってご参加下さい。

内 容

13.30 / 横浜新都市交通(シーサイドライン)「並木中央」駅
改札口前に集合

14.00～14.30 / 挨拶、工場概要説明

14.30～15.30 / 工場見学

- ・ごみ処理一環施設(ごみビット、投入ステージ、溶融炉ほか)
- ・中央管制室
- ・蒸気タービン発電施設(廃熱発電)

15.45～16.25 / 講演：横浜市におけるごみの減量化、資源化への取り組み

講師：横浜市 環境事業局 減量推進課
課長 徳田文男 氏

16.25～16.40 / 質疑応答

交 通 JR京浜東北・根岸線「新杉田」駅にて乗換え、横浜新都市交通(シーサイドライン)「並木中央」駅にて下車(乗車時間約7分)。駅より金沢工場まで徒歩約15分。

定 員 約60名(先着順とし、満員になりましたら締め切らせていただきます)

参加費 無料

申込方法 「神奈川ブロック見学会・講演会」と題記し、①氏名、②連絡先住所、③電話番号、FAX番号、E-mailアドレス、④所属の企業、団体、大学名および部署名・学科、学年等を明記の上、E-mail、FAX

またははがき(できればE-mailでの申し込みをお願いします)にてお申し込み下さい。

申 込 先 〒210-0862 川崎市川崎区浮島町4-1 / (株)東芝 電力・産業システム技術開発センター 機器・システム開発部 藤本 滋 / FAX (044) 270-1805 / E-mail : shigeru2.fujimoto@toshiba.co.jp

ご 注 意

- ・工場内では喫煙は原則禁止です。
- ・人数確定後、見学先の下承を得た上で参加券・案内状をお送りいたしますので、発送は開催期日間際となります。また、同一組織からの申し込み多数の場合は人数制限をさせていただく場合があります。ご了承下さい。

